

OBRIGADA PORTUGAL

Oita Japan Portugal Association

「オブリガダ」とは、ポルトガル語で「ありがとう」(女性が言う場合)の意味です



今回は

- ◎大分市サッカー訪問団が
アベイロ市を訪問・・・P2
- ◎世界陸上2015北京大会ポルトガル代表チーム
大分市でキャンプを開催・・・P3
- ◎リスボン周辺の有名観光地・・・P4

をお届けします

*大分市の姉妹都市アベイロ市の

アベイロ市はポルトガルの首都リスボンの北方約200kmに位置する大西洋に面した人口約8万人(2012年4月)、面積は199km²の町です。気候が穏やかで、また海が入り江まで入り込み、運河となって四方に流れ込む地形から、ポルトガルのベニスと呼ばれており、観光地として世界各国から観光客が訪れています。歴史ある街で、郊外には中世の城や修道院の遺跡といった文化的遺産も数多く残っています。



大分日本ポルトガル協会

ホームページもご覧ください

2016年
3月31日発行



- 事務局
大分市企画部文化国際課 国際化推進室
- 住所
〒870-8504 大分市荷揚町2番31号
- TEL / FAX
097-537-5719 / 097-536-4044
- Eメール
kokusai@city.oita.oita.jp



<http://oita-kokusai.jp/portugal-toppage.html>

リスボン周辺の有名観光地



ジェロニモス修道院

Mosteiro dos Jerónimos

リスボンのベレン地区に位置し、大航海時代の富をつぎ込んで建築されたマヌエル様式の最高傑。16世紀のポルトガルの栄光を今に伝える白亜の大寺院です。マヌエル1世が、ヴァスコ・ダ・ガマの海外遠征で得た巨万の富を費して建てたもので、16世紀初頭の着工から300年以上の期間をかけて19世紀に完成しました。その完成度の高さからポルトガル建

ベレンの塔

torre de Belém

ベレンの塔は、リスボンのベレン地区にあるテージョ川の船の出入りを監視する目的の要塞です。16世紀前半にヴァスコ・ダ・ガマの世界一周の偉業を記念して、マヌエル1世によって作られたマヌエル様式の塔です。作家の司馬遼太郎氏は美しいその姿を『テージョ川の公女』と表現した事でも有名です。

『リスボンのジェロニモス修道院とベレンの塔』として世界遺産に登録されています。



発見のモニュメント

Padrão dos Descobrimentos

テージョ川岬に立つ一大モニュメント。ヴァスコ・ダ・ガマがインド航路へ旅立った際の船出の地として知られ、1960年にエンリケ航海王子の没後500年を記念して建てられました。高さ52mの巨大モニュメントの先端には、ヴァスコ・ダ・ガマをはじめとする32人の偉人像を従えて王子の像が立っています。

編集後記

今回の「オブリガーダ」は、いかかでしたでしょうか。
これからもポルトガルを知り、親しんでいただける情報を発信していきたいと思ひます。
みなさまからの情報・お知らせなどがありましたら、ぜひ事務局までお寄せください。

★大分日本ポルトガル協会事務局★

世界陸上2015北京大会ポルトガル代表チーム 大分市でキャンプを開催



*概要

■平成27年8月6日（火）～18日（火）

世界陸上2015北京大会に出場するポルトガル代表チーム(三段跳び砲丸投げ)の選手とコーチが大分市で事前キャンプを行いました。滞在中は、大分市陸上教室にて市内小中学生約200名と一緒に交流を深めました。

大会では、事前キャンプに参加した男子三段跳のネルソン・エボラ選手が見事銅メダルを獲得しました。



▲交流事業(大分市陸上教室)



▲交流事業(大分市陸上教室)



▲歓迎セレモニー

大分市サッカー訪問団がアベイロ市を訪問



*概要

■平成27年7月27日（月）～8月3日（月）

大分市とアベイロ市の姉妹都市交流の一環として、大分市の中学2年生年代のサッカー選抜チームがアベイロ市を訪れ、交流試合や青少年交流を行いました。

試合は地元クラブ3チームとリーグ戦を行い、地元市民の大応援を受け、見事、大分市チームが優勝することができました。また、試合後には対戦チームの選手の家庭にホームステイを行い交流を深めました。



▲アベイロ市役所での歓迎レセプション



▲試合前のあいさつ



▲地元クラブとの対戦



▲地元市民から大応援。優勝の祝福を受ける。



▲ホームステイ家族との別れ



▲在ポルトガル日本国大使館にて大使と懇談